

トーラム伯の行方

シナリオハンドアウト

ラーナ	キミはエリンディル出身でありながらも、ゴルフォード大使として何度もグラスウェルズへ足を運んでいた。そこで見る幻竜騎士団長リシャールは、会うたびに強くなっているように感じた。どういたら彼のような強さを得られるのかは見当もつかないが、ゴルフォードを世界一の強国にすることで、それが見えるかもしれない。		
	コネクション:	リシャール	関係: 目標

ツヴァイ	キミの体を研究していた従者があることに気がついた、どうやら鍊金術最高の秘術である賢者の石が関わっているようなのだ。産出される血晶石から賢者の石を生み出すという噂のあるカムロートなら、何か分かることもあるかもしれない。それはきっと、キミの最強とゴルフォード王国を磐石にすることにつながるだろう。		
	コネクション:	ゴルフォード王国	関係: 庇護

レーテ	キミは人の強さと弱さを理解するためにゴルフォードに紛れ込み、確固たる地位を築くまでに至った。そこに、人よりもさらに分からぬ存在に出会ってしまった。ゴルフォード王妃カルディラはキミと同種の存在だが、キミ以上にヒトの世界に溶け込んでしまっている。まるで本当にこの世界を気に入っているかのようだ、そんなはずはないが。		
	コネクション:	カルディラ	関係: 主従

メイソン	ゴルフォード国外出身でありながら、キミが長老会議の重鎮となることに異を唱えるものは居なかった。もちろん自身の使命を忘れたことはなく、諜報活動以外の情報交換も欠かすことなどなかった。フィリップやピアニイこそ次の統一帝だと言うものも多いが、エストネルのエル・ウォーデンがそれを認める気配もなかつた。何よりキミ自身がその意見に腑に落ちなかつた、真の統一帝は近くに居る気がするのだ、そう、例えば。		
	コネクション:	ルーメン	関係: 庇護

ヤヨイ	あれから三年、彼女の足取りは一向につかめなくなってしまった。常に見られているようで、どこにも居ない不思議な感覚だけがあるので。それだけに、キミがこの大陸で竜輝石を追っている限り、また会えると確信していた。		
	コネクション:	フェブラー	関係: 仇敵

ラングエンドへ全軍を差し向けたゴルフォード王国に対して、ついにカムロートが宣戦布告を行なつた。しかし、それは逆に空白となる首都クリスタを陥落せしめ、敵味方の兵を損失させることなく国を獲るための、ゴルフォードの策略だった。この前人未到の電撃作戦を成功させるために必要十分な少数精銳部隊は、すでに三年前から結成されていた。そして、その救国の英雄達が再集結したとき、カムロートの国内からハリソン・トーラムが行方不明となっていた。

アリアンロッド・サガ ゴルフォード王国キャンペーン、第二部・第一話「トーラム伯の行方」

戦乱の大地がキミを待つ！

